

フラワーショップみかさ

兵庫県神戸市東灘区



店舗概要

創業年 1983年(昭和58年)
売場面積 142.5㎡(43.2坪)
従業員 23.1人
営業時間 9:00~18:30
定休日 無休

商品構成

・墓花 37.0%
・仏花 34.0%
・菊、パック花 24.0%
・その他 5.0%

経営方針

より安く、かんたんに、気軽に花を買えるお店に！

家庭で使いやすい花に特化した品揃えと品質を追求

[多店舗展で、花屋のコンビニエンスを目指す]

経営方針に「より安く、かんたんに、気軽に花を買えるお店に！」を掲げ、花のコンビニエンスをコンセプトに、7坪の東灘区住吉の本店をはじめ、平均5~8坪の小規模の6つの支店の計7店舗で多店舗展開の経営をしている。店舗は、神戸市から芦屋市、尼崎市にかけた阪神地方の住宅地の駅前に立地している。

花屋のコンビニエンスを掲げる通り、花屋で通常行っている付加価値の高い贈答用の花や式場への花輪などの配達は基本として扱っていない。その商品のほとんどが家庭用で、日常の花として買いやすく、気軽に来店してもらう工夫をしている。商品の売上のほとんどが、仏壇や墓に飾る花が約6割を占める。

[0℃で花を新鮮管理、家庭で利用される花に特化]

同店の特徴のひとつは、花の品質保持にある。

仕入は、花き市場のある神戸中央卸売市場東部市場から全国各地の産地の花の仕入を行っており、住吉本店に0℃で管理する冷蔵庫を備え、花の品質保持に努めているほか、店舗での商

品保管用冷蔵庫の入口にカーテンをするなど花を新鮮に保つ工夫をこらしている。

仕入れる花は、一般社団法人日本花き生産協会などが国の補助事業として平成 28 年度 (2016 年度) から実施している「花き日持ち性向上対策実証事業」の認証制度により認証された日持ちする花きを中心に仕入れている。認証制度の花は、トレーサビリティに対応しており、産地、生産者の履歴がたどれるようになっていて、全国各地からそのときどきの状況に応じて仕入れる。小売段階でそれをさらに、低温で保管することで、お店で販売する際にも鮮度を保つことができるほか、家庭で飾る場合も長持ちさせることにつなげている。

ときに、高級品や珍しい 1 点ものを仕入れるなど商品に変化を持たせるほか、花き輸入業者などとタイアップして一年を通して季節感を感じられる店づくり、商品づくりを行っている。

〔対面販売が基本、売れ筋だけでなく花を楽しむ情報を提供〕

同店は、平成 27 年 (2015 年) に実施された「優れた生花店・園芸店を五つ星の花屋」として認定する事業 (岐阜花き流通センター農協主催) で、全 107 店舗の 1 店に選定された。同認定は、花の販売においてスタッフの対応・知識などを評価するもので、北海道から九州までの国内と海外 (香港、韓国) のなかから選ばれた。その認定証を店舗に掲げ、信用度を高めている。

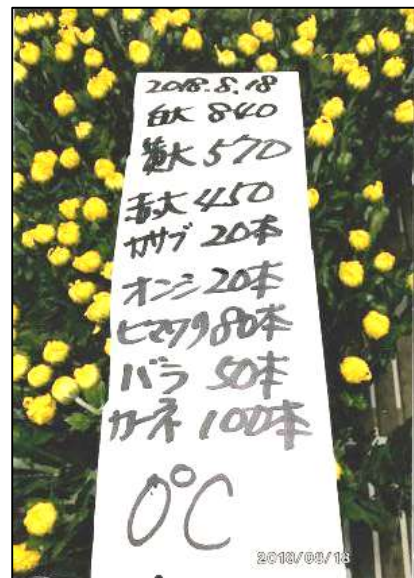
家庭用の花を主力商品としていることから、花は 1 週間単位で売れ筋の商品を決め、それをスマートフォンなどを使って、各店舗で情報を共有し、おすすめの花の提案を対面販売で行っている。

販売対応や花の知識を得るために、研修会や異業種交流会に積極的に参加し対面販売での商品に対する説明が細かく対応できるようにしている。一方で、加工などはマニュアル化しており、パートでも作業ができるようになっている。

店舗間のコミュニケーションはメールなどを活用する一方で、現場での報告などを重視し、その場で相談に乗れるように対応している。



1 週間単位で変わる品揃え



仏壇や墓前用の花をメインに仕入れる。住吉本店では品質保持のため 0 度で保冷管理される。